



NO.35

花粉を観察しよう

開催概要

分野

生命

対象

小5

人数

1

時間

1
時限

講師/補助

1人

ねらい

身近な植物を観察する。花の種類が異なると花粉の形も異なることを、顕微鏡で観察する。また、花粉の形でも類縁関係がわかることを、キク科を例に確かめる。顕微鏡の扱い方、プレパラートの作り方の確認もしたい。

実施内容

- 顕微鏡の扱い方、プレパラートの作り方の確認(5分)
- マツ、タンポポ、マツヨイグサ、ヒマワリなどの花粉プレパラートを作る(10分)
- 顕微鏡で観察しながら花粉模型を粘土で作る(20分)
- マツの花粉にはなぜ空気袋があるのか発表する(5分)

使用する材料・道具

- ◆…主催者側準備物 ◇…学校側準備物
- ◆ いろいろな花、花粉写真、紙粘土
- ◇ 顕微鏡、プレパラート作製用具、粘土板、ヘラ

その他

- 実施日により花の種類が異なります
- 顕微鏡は一人一台が理想です
- 理科室での実習を希望します



マツの花粉

実施機関

浜松理科教育研究会

理科が好きな子供たちを育てるために、退職教員や一般の人、先生方が集まって、毎月勉強会を開いています。